

「南町田駅周辺地区拠点整備基本方針（案）」
市民意見公募実施結果

2015年4月

町田市都市づくり部都市政策課

《目次》

○市民意見公募の実施概要	1
○ご意見の概要と市の考え方	
(1) 方針の策定プロセスに関すること (68件)	2
(2) まちづくり全般に関すること (157件)	6
(3) 地区の歩行者環境に関すること (75件)	13
(4) 地区の道路・交通環境に関すること (117件)	16
(5) 公園・広場計画に関すること (318件)	21
(6) 住宅計画に関すること (134件)	29
(7) 公共公益施設に関すること (40件)	34
(8) 商業計画に関すること (65件)	36
(9) 地区の防災・防犯環境に関すること (34件)	39

「南町田駅周辺地区拠点整備基本方針（案）」 市民意見公募の実施概要

都市計画マスタープランで副次核に位置づけた、南町田駅周辺の将来のまちづくりの姿を示す「町田市土地利用に関する基本方針（案）」をとりまとめましたので、広く市民の皆さんのご意見を伺うために市民意見公募を実施しました。

実施結果の概要は、以下のとおりです。

貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

1. 意見の募集期間

2015年1月21日（水）から2015年2月20日（金）まで

2. 意見の募集方法

- 「広報まちだ1月21日号」に概要を掲載
- 1月21日から「町田市ホームページ」に詳細を掲載
- 以下の窓口にて資料を配布

都市政策課（市庁舎8階）、広聴課・市政情報課（市庁舎1階）、各市民センター、町田・南町田・鶴川の各駅前連絡所、木曽山崎・玉川学園の各コミュニティセンター、各市立図書館（木曽山崎図書館を除く）、町田市民文学館、生涯学習センター、男女平等推進センター（市民フォーラム3階）

3. 寄せられたご意見

278名の方から1008件のご意見をいただきました。

項目	件数
(1) 方針の策定プロセスに関すること	68件
(2) まちづくり全般に関すること	157件
(3) 地区の歩行者環境に関すること	75件
(4) 地区の道路・交通環境に関すること	117件
(5) 公園・広場計画に関すること	318件
(6) 住宅計画に関すること	134件
(7) 公共公益施設に関すること	40件
(8) 商業計画に関すること	65件
(9) 地区の防災・防犯環境に関すること	34件

南町田駅周辺地区拠点整備基本方針（案）（以下、「方針案」という。）に関するご意見の概要と市の考え方は、次のとおりです。

なお、取りまとめの都合上、いただいたご意見は要約して掲載しています。また、市道南1604号線の一部区間の愛称について、「ケヤキ通り」に表記を統一していますので、ご了承ください。

（１）方針の策定プロセスに関すること （６８件）

ご意見の概要	市の考え方
<p>今まで出た全ての意見を公表すべきだ。</p> <p>意見公募を受けた市の検討結果を早急に明示してもらいたい。</p> <p>市民意見公募は周知不足で、反対意見が少ないからといって、賛成を得た判断はしないほしい。（外1件）</p> <p>住民にとって寝耳に水の計画であり、意見公募の内容・実施方法等すべて受け入れられない。</p> <p>反対意見の一部を聞き大義名分とし、市・東急の利益を優先する市長の強制実施はありうるのか。</p>	<p>本市民意見公募は、町田市パブリックコメント実施要綱に基づくパブリックコメント手続に準じて実施しました。</p> <p>公募結果を十分に踏まえまして、引き続き、基本方針の検討を進めてまいります。</p>
<p>市民に対してもっと計画に関する広報活動をし、広く意見を聞くべきだと思う。（外2件）</p> <p>青天の霹靂であり、スポーツ広場の利用団体に説明があって然るべきだ。</p> <p>鶴間在住だが計画を知らなかった。子育て・保育関係の意見も含め再検討してほしい。</p> <p>地域で働く人に計画がまるで伝わっていない。もっと周知してほしい。</p> <p>公園は子どもたちの遊び場であり、小中学校、幼稚園、保育園の保護者への説明を求める。</p> <p>自治会非加入者への周知方法に疑問を感じる。無用な対立を招くことを恐れる。</p> <p>地元住民は猛反対なのに、市長・市議等には伝わらず、不自然極まりない。</p> <p>訴訟沙汰や週刊誌掲載にならないように慎重に進めるべき</p>	<p>ご意見を踏まえ、地域住民の皆様をはじめ、市民、来街者、関係事業者等の皆様に対して、広く丁寧な周知を図る方法について、今後とも工夫して取り組んでまいります。</p> <p>また、市議会への報告についても丁寧に行なってまいります。</p>
<p>一度計画を白紙に戻し、住民の意見を丁寧に聞いて進めてほしい。（外4件）</p> <p>基本方針案が東急電鉄と市の間で一方向的に具体化されたことに、納得できない。回数を重ねて、住民の意見を聞いてほしい。（外3件）</p>	<p>2008年から、地元の5町内会・自治会、国土交通省川崎国道事務所、東京急行電鉄株式会社（以下「東急電鉄」という。）、町田市の4者で、「南町田駅周辺地区整備計画検討会」を開催しており、本件についても、2014</p>

<p>住民意見と反対の動きであり、説明も不足している。(外1件)</p>	<p>年5月以降、本会を通じて意見交換を行ってまいりました。</p>
<p>青写真づくりから広く地域住民に呼びかけ、地域内で検討・学習を重ね、合意を図る手法をとってもらいたい。</p>	<p>方針案の検討にあたっては、2013年に改定した町田市都市計画マスタープラン地域別構想編における地域意見やその他これまでに頂いたご意見・ご要望等を踏まえて検討してまいりましたが、今後とも、地域住民の皆様をはじめとするご意見を十分に踏まえながら、検討を進めてまいります。</p>
<p>まちづくりの基本は住民の思いを聞き意見を交わすことから始まる。対応が遅い。(外1件)</p>	
<p>全国や外国等も参考にして、住民意見も取り入れるアイデアにしてほしい。</p>	
<p>住民、東急、市の3者で十分な話し合いの場を持って計画を進めてほしい。</p>	
<p>次世代につながる街づくりは、住民・企業・行政が一体となって進めることが必要だ。</p>	
<p>原案策定過程に不透明感が拭えない。検討会の構成員に地域住民の参加はあったのか。</p>	
<p>町全体の雰囲気のはきはきは、活性化に重要な点である。住民への問いかけが少なく、住民が反感を持っている。</p>	
<p>市民の意向を聞かずに、公園は防犯上支障があると断定していることは、市の独断であり、強く非難したい。</p>	
<p>反対意見は個人の利害の中で当然だが、地域活性化をめざす公共的立場からは住民エゴと取られかねない。</p>	
<p>50年先を見据えてまちづくりを行うなら、住民アンケートをもとに提案をして進めるべきだ。</p>	
<p>住民との話し合いなしに、東急電鉄と勝手に協定締結したことに驚く。</p>	<p>町田市都市計画マスタープランで位置づけた南町田駅周辺の副次核形成に向けて、鉄道事業者であり、大規模商業事業者、沿線住宅地の開発事業者でもある東急電鉄は、まちづくりの重要なパートナーであると認識しています。</p>
<p>東急との関係をクリアにした上で、基本方針(案)を再作成すべきだ。</p>	<p>市は、2008年以降、グランベリーモールの次の土地利用について、東急電鉄と協議を続けてまいりました。</p>
<p>町田市は行政の役割をしっかり果たして、東急を指導してほしい。(外1件)</p>	<p>2013年に商業施設の再整備としての方向性を見定めて検討を本格化させ、両者で協働してまちづくりに取り組む基本合意として、</p>
<p>一企業を優遇し、町田市が住民の意向を聞かずに開発計画を提出したことに不信感を感じる。</p>	

<p>官と民の癒着構造が見える。コンプライアンスを大切にしてほしい。</p>	<p>2013年12月に「町田市内の東急田園都市線沿線地域におけるまちづくりの推進に関する協定」、2014年10月に「南町田駅周辺におけるまちづくりの推進に関する協定」を締結したものです。</p>
<p>方針案説明会において東急電鉄が説明しており、一企業と市の利益が一致して両者の協議が優先されたのではないか。</p>	<p>なお、本協定締結については、市議会建設常任委員会に報告してまいりました。</p>
<p>住民の意見もよく効かずに、公園を1企業に売ろうとしているのが腹立たしい。</p>	<p>本協定に基づいて両者で協働してまちづくりを検討した内容について、上記、整備計画検討会で議論をいただいております。</p>
<p>東急電鉄が主体となるのではなく、市も財政的な負担をして、住民の意見を反映させてほしい。</p>	<p>今後とも、東急電鉄とのパートナーシップに係る公正性に十分に配慮しながら、取組を進めてまいります。</p>
<p>説明会で越後屋と悪代官と称されたが、市は東急の言いなりになる主体性のなさを露呈している。</p>	
<p>公園部分も東急電鉄が開発を担う経緯を明らかにするべきだ。地元事業者に参加機会が与えられるべきではないか。</p>	<p>拠点整備の方針のひとつである、鶴間公園と商業施設を一体的に再整備することにより、新たなにぎわいと交流を創出するためのまちづくりの考え方を、上記協定に基づき、東急電鉄と協働して検討しているものです。</p>
<p>第三者によるコンサルティングや公募提案等があるべきだ。他の企業の参入余地を最初から排除している。</p>	<p>鶴間公園の再整備・管理運営において民間活力を積極的に活用することを念頭にしていますが、現在のところ事業者の選定方法等については未定です。</p>
<p>都市計画素案の作成を、最大の受益者である東急が行う協定書を公開しないのは、行政の手続き上不適切だ。</p>	<p>2014年10月に締結した「南町田駅周辺におけるまちづくりの推進に関する協定」に基づき、同日付で「南町田駅周辺地区拠点整備基本方針策定調査の実施に関する協定」を締結し、市と東急電鉄が調査費用を折半して、東急電鉄が「整備プログラムの検討」と「都市計画素案の作成」を代表して施行することとしております。</p> <p>ここで言うところの「代表して施行」とは、協定締結者二者が共同で検討する項目について、実際に作成等の作業に当たることを意味し、都市計画素案の作成とは、通常、都市計画手続に使用する図書類の作成を外部委託するのと同様に、都市計画素案の図書作成を、</p>

	<p>協定項目として位置づけたものです。</p> <p>なお、この方針調査に係る協定は実務作業に係る内容であり、市ホームページでは基本合意に係る2件の協定について公表しております。</p>
<p>公園がどのように良くなるのか具体的に説明すれば理解が得られるのではないか。</p> <p>住み替え住宅の大きさ、公園内の配置などについて、計画を立体的に、丁寧に示してほしい。</p> <p>具体的で詳しい図面の用意された段階で、住民意見を聞き反映させてほしい。</p> <p>複数案比較によるメリット・デメリットの提示がなく、地区住民の一人として反対せざるを得ない。</p> <p>公園内住宅に限らず、もうすこし具体的に目配りの効いた案であれば賛成者も増えるのでは。</p>	<p>この度の市民意見公募は、計画を具体化するに当たって、その前提となるまちづくりの基本的な考え方をまとめ、市民の皆様からご意見を募ったものです。</p> <p>今後、計画を深度化するに当たっては、具体的な計画案を地域の皆様に逐次ご提示し、ご意見をいただきながら進めてまいりたいと考えております。</p>
<p>まとめてガラッと変えるのではなく、出来るところから少しずつ継続して実現されたい。</p> <p>2020年頃までの事業実施を目指す理由が良く分からない。</p> <p>オリンピックに便乗して補助金で工事をするのはいかがなものか。</p> <p>スケジュール厳守で進めてほしい。調整時間は極力最小限に留めるべきだ。</p>	<p>南町田駅周辺では、国道16号町田立体事業や駅前広場整備等、北口側の基盤整備が進んでいるとともに、南口側ではグランベリーモールの更新が迫っており、地区の懸案である南北自由通路整備を含めた拠点整備を行うのに絶好の時期であると考えております。</p> <p>また、グランベリーモールは広域的な商業施設であるとともに、地域にお住まいの皆様のご日常生活を支える施設でもあることから、一連の拠点整備を短期間で実現することを念頭に、東急電鉄と協働して、2020年度頃の完成を目指しております。</p>
<p>近隣住民への環境影響を事前に調査する予定はあるのか。</p> <p>鶴間公園にいる稀少生物の調査はしたのか開示を求める。</p>	<p>開発整備に当たっては、今後、関係する法令・条例等において必要となる手続を行ってまいります。また、地域住民の皆様へのご説明についても丁寧に行ってまいります。</p>
<p>資料の間違いは、訂正したものを配布してほしい</p>	<p>拠点整備基本方針の公表の際には、1月21日公表の同方針案からの修正・変更事項についてお示しする予定です。</p>
<p>説明会ではお年寄りの反対意見ばかりでうんざりした。</p>	<p>市では、2015年1月24日に、市民意見公募にあたっての説明会を開催しました。開催</p>

<p>説明会での説明が長く、質問時間を短くする意図かと思った。</p>	<p>結果については、町田市公式ホームページに掲載しております。また、ご意見を踏まえ、今後、説明会等の進行に留意してまいります。</p>
<p>説明会の録音記録を市HP上にアップされたい。</p>	<p>本説明会等でもご紹介したとおり、南町田自治会及び鶴間町内会からは拠点整備に係る要望書をいただいております、今後とも各町内会・自治会との協議を続けてまいります。</p>
<p>南町田自治会の要望事項をどのように決めたいか知らなかった。</p>	<p>本方針案は、都市計画マスタープラン、緑の基本計画、住宅マスタープランその他の各上位計画での地区の位置づけを踏まえ、より具体的な地区の将来像を示すものとして策定しております。</p> <p>町田市緑の基本計画2020では、本地区を鶴間水と緑の拠点に位置づけており、「市民のレクリエーションの場と、水辺を中心とした市民のふれあいと情報発信の場となる拠点を目指す」としています。また、町田市都市計画マスタープランでは、住みつづけたいまちづくりとして、「ライフステージやライフスタイルの変化や居住ニーズに対応した住宅を選択できるよう（中略）適切な住み替えへの支援を行う」としています。</p> <p>これらの方針を総合的に勘案し、住み替え住宅の下層部に、公園と一体的に地域の皆様が利用する公共公益施設を配置することを念頭に、公園北側への住み替え住宅の配置案を検討したものです。</p> <p>なお、今回の方針案は、都市公園を商業施設化するものではありません。</p>
<p>「緑の基本計画」と、今回の住み替え住宅化・商業施設化との整合性について説明がない。</p>	

(2) まちづくり全般に関すること (157件)

ご意見の概要	市の考え方
<p>方針案に賛成する。副次核として、多くの人でにぎわう、活力あるまちづくりを進めてほしい。(外19件)</p>	<p>本拠点整備の趣旨をご理解いただき、ありがとうございます。</p>
<p>図書館等の公共施設整備やモールとの連携により、人が住み、集まる、活気ある街にしたい</p>	<p>町田市都市計画マスタープランにおける副次核の位置づけを踏まえ、町田市の南の玄関口としてふさわしい、にぎわいと交流を創出する拠点整備を進めてまいります。</p>

<p>グランベリーモールも鶴間公園も好きな場所なので、質の高いしっとりとした良い空間になるよう希望する。</p> <p>他都市での業務施設の誘致による失敗例に続くことなく、本開発構想の骨子を推進することを希望する。</p> <p>副次核に位置づけているなら、思い切ったことをやったほうがよい。</p> <p>南町田が魅了的な街になるような開発はよい。</p>	
<p>30年、50年先を見据え、若い世代・孫の世代が快適に住み続けられるまちであるため、まちづくりを進めることに賛成する。(外7件)</p> <p>鶴間公園の安全性とグランベリーモールの更新で若い世代の誘致につながるとよい。</p> <p>高齢者に優しいだけでなく、若い世代が住みたい・働きたいと思える環境、子育て環境をつくってほしい。(外1件)</p> <p>町田市が人口減少でコンパクトシティにしなければいけなくなったら、次のまちづくりを考えることをする。</p>	<p>本拠点整備の趣旨をご理解いただき、ありがとうございます。</p> <p>人口減少期を見据え、今後、持続可能な人口構造の保持が市の重要な政策上の観点となることを念頭に、拠点整備を進めてまいります。</p>
<p>公園と商業施設が一体化したまちづくりは他に例がなく魅力的で、実現するのがとても楽しみである。(外6件)</p> <p>モール、公園、ゆっくりロードを関連付けて地域の利用を促し、活性化する計画趣旨は、理解する。</p> <p>木々が大きくなりすぎ、そろそろ大きな再開発の時期を迎えているのではないか。駅前の大きな敷地を大事にしてほしい。</p> <p>再開発がとても楽しみである。モール以外に何も無い印象で、街に愛着が持てない。公園は暗く、あまり散歩に行く気になれない。</p> <p>田園都市線沿線で胸を晴れる環境に仕上げてもらいたい。</p>	<p>本拠点整備の趣旨をご理解いただき、ありがとうございます。</p> <p>都市公園と大規模商業施設が隣接する、本地区特有の空間構成を最大限に活かし、他に類の見ない特徴あるまちづくりを進めることで、都心部に直結する郊外拠点としての魅力を、市内外に広く発信してまいります。</p>
<p>駅、商業、公園、境川などをつなげて、移動しやすく、回遊しやすいまちにすることに賛成する。(外4件)</p>	<p>本拠点整備の趣旨をご理解いただき、ありがとうございます。</p> <p>町田市都市計画マスタープランで示した</p>

<p>自由通路の整備、グランベリーモールの活性化には賛成する。(外1件)</p>	<p>「境川や鶴間公園などの周辺の自然資源と商業地とのつながりを強化し、潤いを感じる楽しいまち」の実現に向けて、拠点整備の取組を進めてまいります。</p>
<p>子ども・お年寄りにも優しく変わるイメージなので早く進めてほしい。</p> <p>今までのイメージを損わず、若者中心でも中高年にも配慮したパワーアップしたまちづくりを望む。</p> <p>周辺の子も達が遊び学び、近郊の子も連れが子どもを遊ばせにくるようになれば、市全体のイメージが変わるだろう。</p> <p>大人から子どもまで楽しく安全に過ごせる、お店と公園両方の利用が便利な場所にしてほしい。</p> <p>住民を中心とした人が集う、憩いと文化的な場になる再開発を願う。</p>	<p>ご意見を踏まえ、多世代が暮らしやすく、訪れやすい拠点整備の取組を進めてまいります。</p>
<p>安全で美しく心地よく住まえる街づくりには賛成で、便利になるのはありがたい。(外1件)</p> <p>見通しの良い通路と低い建物のゆったりした空間が安全・安心に繋がる。</p> <p>明るい広場・駅前・歩道、安全・安心な地域に生まれ変わることに期待が膨らむ。</p>	<p>ご意見を踏まえ、誰もが安全で安心して過ごせるまちづくりを念頭に、拠点整備の取組を進めてまいります。</p>
<p>東急電鉄をパートナーとし、共同でまちづくりを進めることに賛成する。沿線らしい街づくりは東急電鉄にしか出来ない。(外1件)</p> <p>民間資本を活用した駅周辺の地域改造計画は賛成する。新たな都市資産が開発されるのはよいことだ。</p> <p>グランベリーモールがあるからこそ住みたいまちであり、今以上に洗練されたまちになることを望む。</p>	<p>ご意見を踏まえ、今後とも東急電鉄と十分に連携を図り、魅力的な拠点整備に取り組んでまいります。</p>
<p>計画で南町田の価値が上がるのであれば、自分の資産価値も上がるので、ぜひ進めてほしい。</p>	<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>商業施設と鶴間公園の一体化に反対する。公園を商業エリアに組み込むような開発はすべきでなく、連絡性や一体性を求める必要はない。(外6件)</p>	<p>鶴間公園は、「都市住民全般の主として運動の用に供することを目的とする公園」である運動公園として、1979年に開園した都市公園です。</p>

<p>公園・商業を融合しにぎわいを促進するのは、公園の特質に関する認識が根本的に誤っており、反対する。</p> <p>ケヤキ通りを廃止し、公園と商業と近接することで、公園の危険性が増大する。(外1件)</p> <p>モールとの連絡性や一体性が、スポーツ公園と利用してきた目的、道路等を変更する理由にはならない。</p> <p>シネマ棟を残しては一体化とは言い難い。</p>	<p>この都市公園法上の位置づけを踏まえ、市内外からの来園を想定し、より利便で訪れやすい環境整備に官民で協働して取り組みたいと考えております。</p> <p>取組に当たっては、近隣の方々の日常のご利用に不便等がないように、配慮してまいります。</p> <p>なお、今回の方針案は、都市公園を商業施設化するものではありません。</p>
<p>鶴間公園に関する開発計画に反対する。自然環境を壊せば元に戻すことはできず、子ども達のために現在の環境を守るべきだ。(外10件)</p> <p>副次核の名のもとに自然を放棄するのは許しがたい姿勢だ。</p> <p>過去開発時に鶴間公園をつくったことが地権者の誇りであり、どう受け継ぐかを考えなければならぬ時だ。</p> <p>自然は大切にしたい。</p> <p>使いづらから壊すのではなく、工夫して大切に残すことをしなければ何も残らないのではないか。</p> <p>公園の再開発は必要か。モールとの一体化には期待したいが、自然の雑木林にも多く利点があると考え。</p> <p>現状のいいところをなるべく活かし、整備計画を進めるべきだ。</p>	<p>ご意見を踏まえ、公園内の防犯性や視認性への対応、樹木調査の結果等を考慮しつつ、戦前からつづく緑豊かな環境を維持することを基本として、次世代につながる公園の再整備を図ってまいります。</p>
<p>東急電鉄の商業開発のために、公園をつぶし、良好な住環境を阻害する計画に反対する。(外5件)</p> <p>自然豊かな公園を民間利益のために売り渡すようなことはやめてほしい。(外1件)</p> <p>市民のための公園を財政難だからと売るものではない。</p> <p>40年前には、東急電鉄は自然環境を重視した開発姿勢だったにもかかわらず、大和市側の開発でも今回も、限りなく低劣な姿勢だ。</p> <p>鶴間公園とグランベリーモールを再整備が必要なら、それぞれ個別に行えばよい。一緒になると大がかりとなり、東急の利益が住民より</p>	<p>町田市都市計画マスタープランでは、「境川や鶴間公園などの周辺の自然資源と商業地とのつながりを強化し、潤いを感じる楽しいまちづくり」を進めることとしています。</p> <p>これを踏まえ、今回の拠点整備では、副次核を構成する主要素である鶴間公園について、スポーツ・健康増進機能や親水的機能の増進、また住み替えサイクルの創出の取組方針を総合的に勘案して、学校用地の暫定的利用がつづいてきた鶴間第二スポーツ広場を含めて、公園区域を再編・再配置することを考えております。加えて、公園の利用しやすさや駅周辺の魅力の向上のため、隣接する商業</p>

<p>優先されそうだ。</p> <p>モールが出来て以降、混雑等に多々我慢をしている。東急の整備は公園を使わなくとも出来るのに、もっての外だ。</p>	<p>地と一体的に再整備を行うことを検討しているものです。</p> <p>なお、今回の再配置にあたって、都市計画公園及び都市公園の区域面積を減じることは考えておりません。</p>
<p>市の南の玄関口である必要はなく、住みよい美しい落ち着いた街を望む。</p> <p>住民にとって、賑わいより静謐な住環境のほうが優先度が高い。公園と商業の一体化により、周辺住宅地にとっての緩衝帯としての鶴間公園の機能が損なわれる。(外1件)</p> <p>長く住む私たち住民にとって決して喜べる案ではなく、反対する。町が若返り、賑わうことは大事だが、自然を壊してまで大切とは思わない。</p> <p>魅力あるまちには「にぎわい」「静けさ」両方が必要。住民・市が目的を共有すべきだ。</p> <p>住んでいる地域が様変わりすることは必ずしもよいことではない。(外1件)</p> <p>再開発を行わないでほしいわけではなく、住民の生活を考えてほしい。</p> <p>地区に住む人々が居心地のよいまちづくりにしてほしい。</p> <p>来訪者で賑わうだけでは、住民の活性化には何の役にも立たない。多くの人の反対を押し切ってする開発ではない。</p>	<p>本地区は、都市計画マスタープランで示す将来の都市構造において、南地域のにぎわいの中心核として、鶴川、多摩境の各駅周辺と並んで、副次核に位置づけています。</p> <p>また、これらの拠点市街地は、交通利便性から、今後の人口減少期における都市のコンパクト化にとって、都市機能を効果的に集積させるための主要な拠点となることが想定されます。</p> <p>都市の拡大期から縮退期に向かう趨勢の中、今後も地域で暮らしやすいまちを維持しつづけるためには、将来の都市のコンパクト化に備えた都市整備に積極的に取り組む必要があると考えます。</p> <p>取組に当たっては、近隣にお住まいの皆様のご意見を踏まえ、周辺の居住環境への影響に十分に配慮してまいります。</p>
<p>駅前の整備は十分にやってもらいたいが、道路・公園に手をつけないやり方をとるべきだ。</p> <p>現在、モールとそれを取りまく環状道路と公園と近隣住宅地がお互いに絶妙な関係で共存しており、良好な環境をなしている。</p> <p>人工林への変更、民間との土地交換、高さの制限解除が妥当なのか考える必要がある。</p> <p>公園、道路、グラウンドを工事しないでほしい。お祭、雪遊びなどができなくなる。</p>	<p>ご意見を参考に、副次核としてのにぎわいと交流を創出するためにもっとも効果的な拠点整備のあり方を、引き続き検討してまいります。</p>
<p>住みよい街づくり条例の基本精神を踏まえて、方針案の見直し・修正を求める。</p> <p>住民のための街づくりの視点が見えづらく、住民としての真の理解が進まない。</p> <p>この案に対する市の姿勢はおかしく、案に反</p>	<p>今回の意見募集でお寄せいただいた多数のご意見を十分に踏まえ、今後ともお住まいの皆様との協議を続けて、次世代につなぐためのまちづくりとして最善の方策を検討してまいります。</p>

<p>対する。</p> <p>説明会の反対意見同様、反対する。</p> <p>再整備への考えは必要であり大事なことが、住民優先の再開発とすることを願う。</p> <p>子どもたちが育った街に誇りを持つことができ、戻って来たいと思えるような街にすることが大切だ。</p> <p>住民の街づくり活動への評価も必要だ。二世帯住宅も増えてきており、今後、人口増加も期待される。</p>	
<p>国道16号北側までを含めた地域の活性化を狙った総合的構想にするべきであり、南側に限定した案では不十分である。</p> <p>地域の活性化のためなら、南北通路の整備や北口の開発を考えるのが先ではないか。</p> <p>16号北側の倉庫街の開発に期待する。</p> <p>大ヶ谷戸地域のことを計画案にもっと入れてほしい。</p> <p>国道246号の東側は、高齢化により住みにくさがさらに進むおそれがある。用途地域を見直してもらいたい。</p>	<p>都市計画マスタープランに位置づけた副次核の形成に向けては、道路・交通基盤の整備とその機を捉えた南口の商業施設・公園の再整備の取組をまず進め、これを契機として、北口周辺や国道246号東側など、周辺地区におけるまちづくりの機運を醸成していきたいと考えております。</p> <p>引き続き、都市計画マスタープランで示す地区の将来像を実現するため、まちづくりの取組を進めてまいります。</p>
<p>二子玉川やたまプラーザを目指すのではなく、郊外の魅力を最大に生かした街づくりを行ってほしい。</p> <p>きれいに美しく整ったまちではなく、多様なものをミックスしたまちが、若者など多くの人をひきつけるのではないか。</p> <p>おもちゃ箱のようなイメージでなく、落ち着いた住みやすいまちを示さない限り、中高年層の理解は得られない。</p> <p>町田駅周辺のようなごちゃごちゃしない計画的な整備を望む。</p>	<p>ご意見を踏まえ、周辺地域にお住まいの皆様にとって魅力的な駅前環境を創出することを目指し、拠点整備基本方針及びこれに引き続いて行う具体的な整備計画の検討を行ってまいります。</p>
<p>鶴間一丁目の建築協約の区域にまで中高層市街地ゾーンの色分けがあるのがなぜか。</p>	<p>方針案11ページの構想図は、将来の都市構造を示したものです。</p> <p>中高層市街地ゾーンは、現在、第二種中高層住居専用地域に指定されている区域を中心として、引き続き、概ね中高層の住宅系土地利用を中心に誘導しようとする地域を示して</p>

<p>駅北側の中高層市街地とあるが、駅近の低層住宅地の環境を住民は求めて住んでいるはずだ。</p>	<p>います。</p> <p>駅北側においては、交通結節点である北口駅前広場を核として、今後、商業集積等を目指す必要性が想定されることから、本構想図では、商業系土地利用を想定する区域を北側に一部拡大しています。この周辺に中高層市街地ゾーンを配置しているものです。</p>
<p>「おもてなしてい」として外国人来訪者向けの施設を整備してはどうか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、拠点整備基本方針及びこれに引き続いて行う具体的な整備計画の検討を行ってまいります。</p>
<p>橋上駅舎化して駐輪場街区と一体化させ、下層に商業施設・上層に住宅をつくり、鶴間公園・モールと連続させてはどうか。</p>	
<p>町おこしの特徴あるイベントの開催を前提とした整備をしてほしい。</p>	
<p>等価交換等、立体的な換地を行い、若い世代が住みやすい町を作って住民を増やしてほしい</p>	
<p>街づくりのコンセプトを「若い人の誘引」とし、若年層向けショップ、小中学校整備などに取り組んではどうか。</p>	
<p>サブコンセプトとして「老人力の発揮」を据えてはいかがか。</p>	
<p>高齢化対策が「住み替え住宅」、「交流空間」だけで十分ではない。福祉部門と連携し、居住者支援の対策を述べるべきだ。</p>	
<p>街の活性化は、モールを中心とした商業エリア、公園を中心とした自然・憩いエリアと、図書館を中心とした文化エリアの整然とした佇まいで構築できる。</p>	
<p>加えて、平日の急行停車、品格重視の駅前広場、自由通路、住み替えサイクルなどを推進する。</p>	
<p>ケース跡地を超高層化することも、場合によって、事業採算のためにやむなしと思う。</p>	
<p>開発事業者には、東京女学館を含め、周辺の未活用地に企業研究所などの知的産業誘致を含め、働く場の確保にも取り組んでほしい。</p>	
<p>行政・文化事業、金融等がタイアップし、地方創生のモデル地区をめざすつもりで、住民と相談しながら進めるべきだ。</p>	

南町田駅は鶴間公園駅に改称することを提案する。	
幹線道路、工場が多い地域であり、緑を増やすこと必要だ。緑化により、イメージアップ、健康増進等に寄与することが大切である。	
総事業費や事業の主体（町田市か東急電鉄か）、民間資本の活用率を知りたい。	現在のところ、事業費、事業主体等は未定です。

（３）地区の歩行者環境に関すること （７５件）

ご意見の概要	市の考え方
南北自由通路の整備に賛成する。（外12件）	本拠点整備の趣旨をご理解いただき、ありがとうございます。
改札を線路上につくれば南北の分断が解消するのではないか。	地区の長年の懸案である、駅南北間の通行不良の課題解決を図るため、鉄道事業者である東急電鉄と協働しながら、自由通路整備に取り組んでまいります。
自由通路整備は駅ビル整備により確保すべき。東急ストアや公共施設も併設可能だ。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
自由通路は地下構造として、北側通路と連携させるのが望ましい。通路沿いに商業施設を誘致して、地下商店街を形成してほしい。	
地下歩道・駐輪場からつながる地下改札口の設置を検討してほしい。	
駅南北の分断はなく、跨線橋を改修すればよい。	
跨線橋を4mに拡幅してほしい。	
跨線橋の老朽化を放置せず、ペンキを塗り替えてほしい。	
駅から公園まで車に出会うことなく、歩行者ネットワークが一体的に整備されるのはとても良い。	本拠点整備の趣旨をご理解いただき、ありがとうございます。
境川から南町田駅までつながる道を望む。	町田市都市計画マスタープランで示した「境川や鶴間公園などの周辺の自然資源と商業地とのつながりを強化し、潤いを感じる楽しいまちづくり」を進めるため、駅南北をつなぐ自由通路で構成する「南北軸」を骨格として、地区内を巡る「にぎわい回遊軸」、回遊軸から派生する「周辺市街地への動線」など、駅周辺を結ぶ歩行者ネットワークの形成を図ってまいります。
南北自由通路からとつながる歩行者通路をケースデンキ街区まで延伸することを検討してもらいたい。	
老朽化対策、南北動線などの整備のため、商業ゾーンの回遊軸に賛成する。	
電車で行くことが多いが、商業も公園もすこし遠い。エリアの構造は変わらないのか。	

<p>ケヤキ通り廃道で駅と銀河トンネルが遠くなるが、今より良い環境になり、歩行者ネットワークが整備されるならやむを得ないと思う。</p>	
<p>駅までの所要時間がわずかでも伸びることは賛成できない。</p> <p>広大だが、高齢者でも緩やかに楽しめる場所になるとよい。回遊のターゲットの想定をどの様に考えているのか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、お住まいの皆様の利便性を確保することをはじめとして、子どもから高齢者まで、多世代にとって歩きやすく巡りやすい歩行者ネットワークの形成を図ってまいります。</p>
<p>歩道が狭く、夜間は暗く危険である。夜間でも公園内が歩道のひとつになるとよい、</p> <p>ケヤキ通り歩道は狭く暗く、すれ違いに危険を感じる。明るいバリアフリーの歩道を希望する。</p> <p>ケースデンキの街区及び銀河歩道橋付近は防犯性が悪い。必ず安全に通行できる場所にしたい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、歩行者ネットワークの整備にあたっては、明るく安全に歩ける環境整備に取り組んでまいります。</p>
<p>ケヤキ通りを廃止するのではなく、公園と商業施設の間は、安全に回遊できるお洒落なブリッジでつなぐことを提案する。(外8件)</p> <p>映画館から公園に屋根付きの橋を設置してほしい。</p> <p>モールから公園にデッキや橋をつなげ、看板や案内を充実させれば、来たときの楽しみ方が広がる。</p>	<p>ケヤキ通りの上空横断について検討したところ、道路構造令において定められる建築限界(道路面から4.5m)を確保するためには、モール(映画館棟の付近)及び公園の地盤レベルよりも架橋部上面を1.5m程度高くする必要が生じます。</p> <p>本方針案に示す、廃道による公園とモール・駅との一体化案と比較し、架橋することによって、駅・モールと公園相互のアクセス性・バリアフリー性が低下し、かつ、公園内にも盛土造成を要することによる樹木伐採等が生じると想定されます。</p> <p>公園環境に与える影響やまちづくりの効果、将来の維持管理費等を鑑みると、ブリッジ等の架橋やトンネル化は難しいと考えております。</p>
<p>モールと公園をつないでも、公園に足を運ぶようになるかは疑問だ。現在でも不自由なく行き来している。</p> <p>モールと周辺住宅地との連絡性が乏しいと思っていない。歩道も狭隘ではなく、連絡性を密にすれば住環境の悪化が危惧される。(外1件)</p>	<p>今回の拠点整備を通じては、長年の懸案であった駅南北間を結ぶ自由通路の整備に取り組む予定です。</p> <p>現在整備中である北口駅前広場や国道16号横断地下道と駅南側を結ぶ、この自由通路を、駅周辺の歩行者ネットワーク上の骨格的な施設として捉え、これと公園、モールを介</p>

<p>歩行環境整備は基本賛成だが、公園と商業は分離してほしい。外周歩道の拡幅で十分だ。</p>	<p>して周辺の住宅市街地とを効果的に結ぶ歩行者ネットワークを整備することと考えているものです。</p>
<p>歩道拡幅やレベル差を利用した歩道橋の設置等で十分ネットワーク化は可能だ。</p>	<p>ご意見を踏まえ、外周部の歩道拡幅、歩道状空地の設置などにより、歩行空間の改善を図ってまいります。</p>
<p>モール内の歩行者通路は、営業終了後にひと気がなくなり、防犯上支障がある。夜間照明を整備してほしい。（外1件）</p>	
<p>銀河歩道橋と地下道の安全性への配慮を願う。</p>	
<p>新しくつくる地下道については、清潔に安全に利用できるものにしてもらいたい。</p>	
<p>駅周辺の安全安心を住宅街にも反映するため、街路灯を再構築してほしい。</p>	
<p>24時間安全に歩けるとする根拠を明確にされたい。</p>	
<p>ライオンズステーションプラザ角の交差点に押しボタン式歩車分離式信号機を導入してほしい。（外4件）</p>	<p>ご意見を踏まえ、駅周辺の歩行者ネットワークの形成にあたっては、道路管理者及び交通管理者、モール事業者の東急電鉄と協議・調整しながら、駅周辺の歩行環境の安全性・バリアフリー性の向上方策を検討してまいります。</p>
<p>モール周辺の道路横断や歩行が危険である。信号機、横断歩道等の交通整備を進めるべきだ。</p>	
<p>駅前からモールへのスロープを設置してほしい。午前10時までエレベーターが利用できず、不便だ。（外1件）</p>	
<p>ベビーカー・車椅子が通行しやすいよう、歩道切り下げ部分を改善してもらいたい。</p>	
<p>銀河歩道橋に駅方向に降りるスロープをつくってほしい。</p>	
<p>公園線路側に自転車専用道路を作り、今の道は歩行者、ベビーカー、車椅子だけの道にしてほしい。</p>	
<p>国道246号の東西アクセス性向上を具体的に進めてほしい。</p>	
<p>国道246号東側の地区にも、子ども連れの家族にやさしい安全な動線計画を望む。</p>	
<p>銀河トンネルを拡張、銀河歩道橋下に道路整備するなどして、歩行者・自転車を通行可能にしてほしい。（外1件）</p>	<p>ご意見を踏まえ、銀河歩道橋及び銀河トンネルが主動線である、国道246号東側地区の交通アクセス性向上を図るため、取組方策を今後継続して検討してまいります。</p>

<p>銀河歩道橋は動線を意識したものに架け替え、駅に向かう通路も整備してほしい。</p>	
<p>鶴間小学校北信号機から駅までの安全な最短コースを知りたい。</p>	<p>詳細は今後の検討となりますが、鶴間小学校北交差点からは、市道南1605号線を通してモール外周に至り、モール内の歩行者通路、横断デッキを通過して、現在東急ストアなどがある駅前街区に到達することを想定しています。</p> <p>歩行者ネットワークの形成にあたっては、駅方面への近距離化、バリアフリー性等に配慮してまいります。</p>
<p>通学路の安全確保のため、歩道幅員を拡大してほしい。（外1件）</p> <p>整備時の工事用車両による通学の子どもの影響もしっかりと考えられたい。</p> <p>整備工事中の工事車両や完成後の来訪者の車で、子ども達が危険な目に遭うのではと心配する。</p>	<p>ご意見を踏まえ、整備中及び整備後の通学環境の安全確保について、十分に留意してまいります。</p>
<p>境川から公園に地下通路を作る案に、災害・犯罪リスクの面から反対だ。浸水被害、窃盗・痴漢等の犯罪を懸念する。</p>	<p>本拠点整備における駅南側の歩行者ネットワークは、地上レベルまたはデッキレベルでの通路整備を予定しており、地下通路とする予定はありません。</p>

（４）地区の道路・交通環境に関すること （１１７件）

ご意見の概要	市の考え方
<p>ケヤキ通りの廃止に反対する。（外13件）</p>	<p>現在の道路ネットワークとして、駅南側に都市計画道路 町3・4・37号線（鶴間公園通り）がありますが、モール外周の道路とは直接つながっておらず、駅前から住宅地内を道路が通り抜けることになり、特に鶴間一丁目の住宅地内を通過する交通量が多くなっている状況にあります。</p> <p>また、鶴間公園は運動公園として、地域住民、来訪者を含め、多くの人にとって訪れやすく、魅力的な公園としていく必要があります。</p>
<p>道路は現況のまま再整備してもらいたい。</p>	
<p>ケヤキ通りは今までどおり車を通すように工夫が必要。</p>	

<p>ケヤキ通りの廃止が、なぜ鶴間公園と商業施設の一体的な利用につながるのか理解できない。</p>	<p>本方針案で示した新たな道路ネットワークは、このような駅前自動車交通の整理及び鶴間公園の魅力向上という両方の課題の解決を図るため、ケヤキ通りを廃してひとつの大きな街区とし、新たに線路の南側、鶴間公園との間に駅前からつながる道路を新設する案としております。</p> <p>これにより、公園と商業地が互いに行き来しやすく、ひとつの大きな「まちと庭」のような、これまでにない駅前空間となるほか、駅前の道路が直接都市計画道路につながることから、住宅地内を通過する交通量を大幅に減らすことができると考えております。</p> <p>道路計画及び今回拠点整備に係る交通処理計画については、警視庁をはじめ関係機関と協議し、最善の方策を検討してまいります。</p>
<p>ケヤキ通りを廃止すれば、現状以上に交通渋滞が悪化し、ユリノキ通りなど周辺道路への影響が大きい。廃道に反対する。(外9件)</p>	
<p>ケヤキ通りを無くして渋滞が起きないか、熟慮願う。</p>	
<p>廃道による交通量変化、再整備に伴う工事車で危険度が増す。通路・交差点とも安全に利用できるようにしてほしい。</p>	
<p>ケヤキ通りは生活道路であり、日常生活が不便になるため、廃道に反対する。(外10件)</p>	<p>本方針案で示した道路ネットワーク案では、線路の南側、鶴間公園との間に、駅前から都市計画道路 町3・4・37号線に直結する道路を新設することで、駅前で発生する自動車交通が住宅地内に流入することを抑止する効果があると考えております。</p> <p>公園とモールの大街区化により、鶴間小学校北交差点方面から駅方面に向かう自動車の経路は330m程度(時速20kmで走行して約1分)長くなりますが、公園と商業地内に歩行者用のバリアフリーの通路をめぐらせることで、歩行者と自動車が分離した、歩きやすい駅前環境になると考えております。</p> <p>道路計画及び今回拠点整備に係る交通処理計画については、警視庁をはじめ関係機関と協議し、最善の方策を検討してまいります。</p>
<p>ケヤキ通りの廃道は生活不便と資産価値の低下をもたらすので、反対する。(外2件)</p>	
<p>ケヤキ通りを廃止すれば、車の流れが不自然になり、公園や住宅地の安全を危うくする。</p>	
<p>ケヤキ通りの廃道に反対する。土日の渋滞がひどく、公園とモールが分断しているから静かに暮らすことができる。</p>	
<p>ケヤキ通りを閉鎖すればユリノキ通りの通学路としてのリスクが高まる。</p>	
<p>ケヤキ通りの廃止に反対する。夜遅く公園の通路を通るのは、明るくても犯罪の危険がある。</p>	
<p>ケヤキ通りの廃道に反対する。街の形を変更することは、住民の記憶や生活パターンを破壊する。</p>	
<p>ケヤキ通りを無くすと、整然とした街路樹の美しい街並みが失われるので反対する。(外1件)</p>	<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>ケヤキ通りの景観を活かし、歩道を広げた明るい道路にするのがよい。</p>	
<p>ケヤキ通りを廃止し、公園内に道路を新設するのは、住み替え住宅のためではないのか。(外</p>	<p>本方針案で示した新たな道路ネットワーク案は、上記のとおり、駅前の自動車交通の整</p>

5件)	理及び鶴間公園の魅力向上という両方の課題の解決を主たる目的としたものであり、線路北側への住み替え住宅の配置によるものではありません。
<p>廃道は、周辺渋滞の緩和、歩道の拡幅、自転車道の併設、終電30分後までの照明点灯及び警備員の配置等の条件付で了解する。</p> <p>送迎用車寄せ等を確保し、自動車は少し遠回りでも、歩行者を安全安心にしてほしい。</p> <p>廃道の代替案として、トンネル、または駅前ロータリーを設置し、安全な送迎環境を確保してほしい。</p> <p>廃道は実態調査を行い慎重に行うべき。内回りが渋滞している。</p> <p>ユリノキ通りは商業施設のバイパス道路になりかねない。交通規制の検討をしてもらいたい。</p> <p>新設道路は渋滞解消に効果はなく、モール駐車場は国道246号・国道16号に直結する入退店経路を確保すればよい。</p> <p>鶴間公園の北側の線路沿いに道路を付け替えることに反対する。「駅に近い大規模公園」を小規模にする必要はない。</p> <p>線路の両脇に道路をつくるのは、交通量も少ない中で公費の無駄遣いだ。</p> <p>新設道路の幅員は3本ルートができることになるため、8~10m程度で十分だ。</p>	<p>ご意見を参考に、駅周辺の道路ネットワーク及び交通処理計画について、道路管理者及び交通管理者等と十分に協議しながら、検討してまいります。</p> <p>なお、鶴間公園は、スポーツ・健康増進機能及び親水的機能の増強を目的として、鶴間第二スポーツ広場を含めた区域の再編を図る計画であり、区域面積を減じるものではありません。</p>
<p>公園北側の道路新設に賛成する。一丁目の過密状態のために、将来により布石となる。</p> <p>線路沿いの道路の新設に賛成する。立体化後は熊野神社方面の車の出入りが圧倒的に増えるだろう。</p>	<p>本拠点整備の趣旨をご理解いただき、ありがとうございます。</p> <p>駅前における自動車交通の円滑な処理に向けて、取り組んでまいります。</p>
<p>公園の線路沿いも明るい道路とし、つきみ野まで抜ける道にしてほしい。</p> <p>大和市側への車両通過など、大和市との調整状況を知りたい。</p>	<p>ご意見を参考に、今後、関係市との協議等を進めてまいります。</p>
<p>土休日の渋滞がひどく、渋滞時のアクセスを考慮した構想が望ましい。(外1件)</p> <p>国道246号から入る二トリとグランベリーモールの角の三叉路は、交通整理ができておら</p>	<p>ご意見を踏まえ、道路計画、本拠点整備に伴う交通処理計画及び駐車場計画等については、警視庁をはじめ、道路管理者及び交通管理者等の関係機関と協議し、最善の方策を検討</p>

<p>ず、改善を望む。</p> <p>国道16号へのアクセスが悪く、渋滞のためモールへの来店を敬遠されている。国道246からのアクセスを拡充したほうがよいのではないか。</p> <p>公園とモールを一体化させるなら、さらに多くの駐車場を計画するべきだ。</p> <p>車による公害が増えることが心配だ。</p> <p>路上駐車が多いので、駐車場、歩行者専用デッキを整備してほしい。</p> <p>モールへの外部交通の大量流入に対して、駅一帯にスピード制限をかけ安全性を確保すべきだ。</p>	<p>討してまいります。</p>
<p>鶴間からアクセスが悪く、鶴間小学校北交差点から国道246号につながる町3・4・37の早急な整備を望む。(外2件)</p> <p>大ヶ谷戸からの交通アクセスの改善、駅へのインフラ整備を本計画に組み入れてほしい。</p> <p>国道246号への接続など、道路交通網の整備進捗状況を知りたい。</p> <p>ユリノキ通りにバイク集団が出没する。国道246号まで延伸すると心配だ。</p> <p>2号調整池(鶴間公園南調整池)から鶴間小学校の間の道路が、国道246号の抜け道になっている。生活道路を守る工夫をしてほしい。</p> <p>南町田病院周辺の道路の拡幅及び歩道の整備を、計画において考慮してほしい。(外1件)</p>	<p>都市計画道路 町3・4・37は国道246号を終点としていますが、市道南91号線以東の区間(鶴間二丁目の境から国道246号までの区間)は未整備であり、生活道路である鶴間小学校の前の道路(市道南92号線)等に、通過交通が流入している状況にあります。</p> <p>ご意見を踏まえ、現在進められている国道16号の立体化をはじめ、周辺の道路整備等に伴う交通状況の変化を見ながら、今後、道路管理者及び交通管理者等と協議を続けて、未整備区間に係る検討を行ってまいります。</p>
<p>自転車の通行環境の改善を求める。自転車専用レーンによる歩車分離や、バンプの設置などを検討してほしい。</p> <p>歩道が狭いので、歩道拡張及び自転車専用道路の設置を希望する。</p> <p>外周道路拡幅にあたり、自転車専用レーンを設けてほしい。</p> <p>ケヤキ通り廃道後の自転車走行環境はどうか。自転車専用道路はつくられるのか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、歩行者、自転車、自動車各々にとって安全・快適な交通環境となるよう、駅前の自転車通行環境について検討してまいります。</p>
<p>駅北側への交通機能集約は南側の環境向上につながる。国道とのアクセス向上、歩行者動線整備を是非実現してもらいたい。</p>	<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>

<p>駅北側に大きな駅前広場と駐輪場ができることで、不法駐輪の大幅な除去になると考える。</p>	
<p>北口広場の整備は始まっているが、内容が分からない。ホームページに掲載してほしい。(外1件)</p>	
<p>町田駅行きバスの存続、急行停車、大ヶ谷戸方面へのアクセス改善を希望する。</p>	
<p>地下駐輪場は係員を雇用し、違法駐車をやめさせてほしい。</p>	
<p>駅北口の木が移植されたことはとてもうれしい。感謝している。</p>	
<p>北口広場から、町田駅・町田街道方面、空港、周辺各都市、ディズニーリゾート等、各方面のバス路線の充実を図ってほしい。(外8件)</p>	<p>現在整備を進めている北口駅前広場においては、バスバース(バスの乗降場所)を5箇所設置する計画です。</p>
<p>現在進められている町3・4・37の早期に整備し、バス便を増発してほしい。</p>	<p>今後、駅前広場の供用開始に向けては、バス事業者と導入路線等についての協議を進めてまいります。</p>
<p>バス停留所にベンチ・待合室等があるとよい。</p>	
<p>開発完了後は、平日の急行停車となるとよい。(外1件)</p>	
<p>人口減少により、鉄道の発着本数が減っても仕方ないし、各駅停車に戻ったとしても、受け入れられる。</p>	
<p>ガーデンセシア・倉庫群周辺の道路はひび割れがひどい。ベビーカーが安全に通れるように整備してほしい。</p>	
<p>南郵便局前の道が狭く、コンビニ前の路上駐車が多くて危ない。駐車禁止にしてほしい。</p>	<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>南町田駅と町田駅を結ぶ地下鉄かBRTを整備してほしい。</p>	
<p>駅周辺のバリアフリー化、交通機関の更なる充実、東急トラベルの開設、駅の発車メロディーなどあれば、来た人を楽しませることができる。</p>	
<p>電柱の地中化を南町田から先行して取り組んでほしい。</p>	

(5) 公園・広場計画に関すること (318件)

ご意見の概要	市の考え方
<p>現在の鶴間公園に満足しており、手を加えずにそのまま残すべきだ。(外20件)</p>	<p>鶴間公園は、1979年に開園した都市公園です。また、野津田、薬師池、芹ヶ谷の各公園と並び、町田市にとって重要な公園であり、地域住民、来訪者を含め、多くの人に愛される公園にしていく必要があると考えております。</p> <p>また、今後の人口減少期においても、町田市が選ばれ続ける都市であるためには、まちの魅力を高める積極的な取組や、その先導を担う都市の更新が急務となっています。</p>
<p>鶴間公園の広さ、空間、雰囲気は、今のまま残してほしい。</p>	<p>このようなことを踏まえ、本拠点整備においては、駅北側において進行中の基盤整備と連動し、都市公園と商業施設が時期をあわせて再整備を図ることにより、他都市にはないにぎわい空間を創出し、次世代につなぐまちをつくることを目指しているものです。</p>
<p>公園の樹林地は貴重な自然環境であり、樹木の伐採に反対する。すこしでも緑を残してほしい。(外56件)</p>	<p>ご意見を踏まえ、公園内の防犯性や視認性への対応、樹木調査の結果等を考慮しつつ、戦前からつづく緑豊かな環境を維持することを基本とし、次世代につながる公園の再整備として最善の方策を検討してまいります。</p>
<p>鶴間公園は貴重な自然公園であり、少しでも多く残してほしい。</p>	
<p>公園の静寂で安心安全に自然環境に親しめる場も残してほしい。</p>	
<p>現在ある自然の森を生かしつつ、魅力的な公園にすることを希望する。</p>	
<p>見通しの確保はある程度必要だが、あまり手を加えてほしくない。</p>	
<p>公園はせっかく木が育っているので、蝉時雨が残るよう、出来るだけ影響のないようにしてほしい。</p>	
<p>樹木が茂りすぎたら、毎年調整すればよい。</p>	
<p>山野草の保護など、緑豊かな公園を守るため、地域住民の協力が必要なときには、手を貸す。</p>	
<p>樹木の大量伐採により、住宅地に雨水が流入し、道路冠水被害が増大することを懸念する。</p>	
<p>公園の森の木を切り、林床ガーデンにする案に反対する。(外9件)</p>	<p>方針案12ページの公園整備イメージの図(林生ガーデン)は、林生部の明度、見通し</p>

<p>鶴間公園は、子ども達が自然に触れられる貴重な場所なので、明るい広場などにはせず、今までとおり自然を残してほしい。(外7件)</p>	<p>などの防犯性等を勘案し、緑被面積を維持しながら植生環境を改変する案としてお示したものです。</p>
<p>南町田に都市型の整備された明るい公園が必要なのか疑問だ。(外1件)</p>	<p>ご意見を参考に、子どもから高齢者まで、多世代に親しまれる植生環境のあり方について、検討してまいります。</p>
<p>無個性な公園にならないよう、木の伐採は慎重に検討してほしい。</p>	
<p>樹木を伐採し明るい公園・住宅をつくれば、大和市側同様、沿線の価値を自ら壊す愚挙となる。</p>	
<p>針葉樹が多く、鳥類が多くない。高木を間引きし、地ひ類と花木、水辺を増やしてはどうか。</p>	
<p>広葉樹の割合を多く、どの世代も季節感の感じられる公園に有効活用してほしい。</p>	
<p>公園の木は残しても3分の1で十分だ。</p>	
<p>植生を変えるなら、まつぼっくりが探せるように松を植えてほしい。</p>	
<p>伐採する木の本数や、手を入れる位置について、明確に示してほしい。</p>	
<p>鶴間公園をより使いやすく再整備することに賛成する。(外4件)</p>	
<p>鶴間公園は、公園のレイアウト、使いやすさに疑問があり、商業地との一体化について賛成する。(外2件)</p>	
<p>駅側からのアクセスの悪さ、夜間は薄気味悪い等、更新時期に来ており、回遊しやすい造成を望む。(外1件)</p>	
<p>単に自然の残る公園でなく、わざわざ出かける価値のある公園が望まれている。既存にこだわらず、活用される整備・配置見直しが必要だ。</p>	<p>ご意見を踏まえ、鶴間公園の再整備に際しては、今後30年、50年先においても、地域の皆様から愛着を持って利用される公園でありつづけられるよう、使いやすく、訪れたい公園の環境整備に取り組んでまいります。</p>
<p>整備が行き届いておらず、広い割には利用できる範囲が少ない。大人は買い物、子どもは自由に遊べるような開放的な空間にしてほしい。</p>	
<p>南地区住民の憩いの広場たるにふさわしい充実した鶴間公園にしてもらいたい。</p>	
<p>鶴間公園は暗く、見通しが悪く子どもを一人で遊びに行かせられない。人が集える、明るくきれいに整備された公園を望む。(外13件)</p>	<p>ご意見を踏まえ、子どもをはじめ、誰もが安心して利用できる公園の環境整備に取り組んでまいります。</p>
<p>防犯性がないので、賑わう場所にしてほしい。自然が豊かな、都会のオアシスにするのが</p>	

<p>よい。</p> <p>遊具、ベビーカー利用、トイレ等の面で、子どもを連れての使い勝手が悪い。整備により利用しやすい公園になると思う。</p> <p>鶴間公園は子どもを遊ばせる広場が意外に狭く、薄暗い。みんなが安心して使える公園にしてほしい。</p> <p>街は発展したのに公園は10年前と変わらない。障がい者や高齢者が利用しやすい整備を望む。</p> <p>公園利用は子ども連れに傾倒しており、どの世代も集まる仕掛けを考えてほしい。</p>	
<p>夜間不安もあるが、いまの良さを残してデザインしてほしい。(外1件)</p> <p>緑の多いゆったりしたところは残しつつ、イベント等でもっと明るいイメージをもちたい。</p> <p>今の公園を見通しよく明るく、皆が楽しめる公園づくりをすればよい。</p> <p>手入れが必要なのは理解するし、すこしずつ見通しを良くする等で解決するのがよい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、緑豊かな環境の魅力を維持しつつ、見通しよく安心して利用できる公園の環境整備に取り組んでまいります。</p>
<p>鶴間公園の一部を縮小することに反対する。(外8件)</p> <p>いまの鶴間公園を失ってはいけない。切り取られて分割されても何の意味もない。</p> <p>地域を象徴する公園は、まとまりをもった一定の広さをもって存在してこそ、意義がある。</p> <p>市民の健全な育成、災害時の避難場所、良好な自然環境など重要であり、縮小・無くすことは反対である。</p> <p>公園はいまの規模を死守して本物の公園を目指すべきだ。商業施設に付随したきれいなだけの緑地はありがたいと思わない。</p> <p>公園北側の運動場は学生や子どもの利用が多く、なくなるのは大変残念だ。</p>	<p>町田市都市計画マスタープランでは、「境川や鶴間公園などの周辺の自然資源と商業地とのつながりを強化し、潤いを感じる楽しいまちづくり」を進めることとしています。</p> <p>これを踏まえ、今回の拠点整備では、副次核を構成する主要素である鶴間公園について、スポーツ・健康増進機能や親水的機能の増進、また住み替えサイクルの創出の取組方針を総合的に勘案して、学校用地の暫定的利用がつづいてきた鶴間第二スポーツ広場を含めて、公園区域を再編・再配置することを考えております。</p> <p>ご意見を踏まえ、今後とも地域にお住まいの皆様との協議を続けながら、新たな公園区域として最善の計画案を、引き続き検討してまいります。</p> <p>なお、今回の再配置にあたって、都市計画公園及び都市公園の区域面積を減じることは</p>

<p>公園や川沿いのグラウンドがなくなるととても悲しく思う。</p>	<p>ありません。</p>
<p>多目的広場は、災害時の避難場所、ヘリコプター離発着所であり、残すべきだ。(外6件)</p> <p>地球温暖化、風等の環境影響、防災面から、公園の縮小は疑問である。(外2件)</p> <p>防災面から一団の大公園に意味があり、分散化は危険性の増大と迅速な対応の阻害となる。(外1件)</p> <p>多くの市民の広場でなければならず、広域避難場所であることも忘れてはいけない。</p> <p>緑の自然と、広域防災広場としての防災機能の維持を要望する。</p> <p>住宅の近くに、広い公園やヘリポート利用ができるスポーツ広場が必要だ。</p>	<p>鶴間公園は、町田市地域防災計画において、災害時の一時的な避難や自主防災組織の参集場所となる避難広場に指定されています。</p> <p>ご意見を踏まえ、再整備後も、現在のスポーツ広場部分を含めて地域防災上の中核的な役割を果たすよう、地域住民の一時避難・参集や防災ヘリコプターの離発着を可能とする広場等の平地の確保、防災資機材の備蓄等、防災機能の維持・向上を図ってまいります。</p>
<p>商業と一体化して、公園に不特定多数の人が入り込むことで、安全安心、静けさ等が失われ、地域住民の日常利用が阻害される。(外5件)</p> <p>地域の憩いの場でなく、商業施設の付帯公園のようであり、現在の公園利用者や住民配慮が不足している。</p> <p>公園は来たい人が来る所で、無理にモールから人の流れをつくらなくてもいい。地域住民にとって意味がなく、迷惑だ。(外3件)</p> <p>公園はモールと住宅地との緩衝地帯として機能しており、隔離された環境である必要がある。(外2件)</p> <p>公園は地域防災スペースでもあり、商業地区に再整備されるのはよくない。</p>	<p>鶴間公園は、「都市住民全般の主として運動の用に供することを目的とする公園」である運動公園として、1979年に開園した公園です。</p> <p>この位置づけを踏まえ、市内外からの来訪を想定し、より利便で訪れやすい環境整備に取り組みたいと考えております。</p> <p>なお、今回の方針案は、都市公園を商業施設化するものではありません。</p>
<p>昼間は明るく、樹木が繁茂して見通しが悪いほどではない。住民意見を聞かず、視認性・防犯性が悪いとするのは市の独断だ。(外2件)</p> <p>公園の夜間利用は自己責任であり、現状の明るさでよく、24時間明るい公園が必要とは思わない。(外2件)</p> <p>鶴間公園は少し暗いが、警備員の見回りもされており、安心できる。</p> <p>鶴間公園は樹木が多く、防犯上は良くないが、今のままでも憩い賑わっており、交通の便</p>	<p>鶴間公園は、開園後35年が経過しており、樹木の植生状況等を踏まえた再整備を図る時期を迎えていると考えております。</p> <p>再整備にあたっては、公園外周部の歩道や園内通路等を中心に、見通しや死角、昼夜間の明度の改善等により、体感治安の向上を図るとともに、公園の管理・運営が長期にわたり効率的かつ効果的に行える、施設整備に取り組みたいと考えております。</p>

<p>も良い。</p> <p>公園の視認性の悪さは映画館によるものであり、樹木の繁茂は手入れをすればよいだけだ。</p> <p>暗いというなら、照明をつければよい。(外1件)</p> <p>公園をきれいにして防犯上良くしても、これまで放っておいたようにメンテナンス次第では数年後また悪化する。</p> <p>公園の防犯上の支障を認識し、放置しているのは行政上の不作為ではないのか。</p>	
<p>境川寄りには公園・広場にするべきだ。</p> <p>境川との親水的機能の促進には、賛成する。</p> <p>境川沿いを緑道公園にしてほしい。</p> <p>鶴間公園に整備される健康増進機能を存分に利用したい。</p> <p>鶴間公園は境川からのアクセスにもっと注目すべき。自転車・マラソン愛好家などがさらに流入すればにぎわいの強化につながる。</p> <p>南町田、鶴間公園、境川、国道246号線を、ジョギング用の周回コースにするのがよい。</p>	<p>方針案では、現在の鶴間第二スポーツ広場について、鶴間公園のスポーツ・健康増進機能、親水的機能の増強のため、鶴間公園の区域に編入することとし、平地を利用したスポーツコート、及び、鶴間公園と境川を結ぶアクセス路を配置することを想定しています。</p> <p>ご意見を踏まえ、境川ゆっくりロードと積極的に関連付けるなど、アクセス・親水両面からの境川との関係性を充実してまいります。</p>
<p>南グラウンド(スポーツ広場)を調整池増設により廃止することに反対する。(外11件)</p> <p>三鷹野川大沢グラウンドのような貯水機能を備えた計画に見直し、面積が縮小しないようにしてほしい。</p> <p>スポーツを盛んにする街として、スポーツグラウンドは市民が利用しやすい環境を残してほしい。</p> <p>スポーツ広場は、子どもたちがスポーツする場所を狭めることなく、2面の確保を優先すべきだ。</p>	<p>増設予定の調整池は、地下埋設式で整備することを検討しており、上面をスポーツコートとして整備する計画です。</p> <p>なお、既設の鶴間公園南調整池にも蓋かけをして、上面利用を図ることで、現状約1.2haのところ、約1.9haのスポーツゾーンを形成することを検討しています。</p>
<p>スポーツ広場は、子ども達をはじめとして、地域住民のスポーツ活動のために活用されているので、そのまま残してほしい。(外8件)</p> <p>西田スポーツ広場の廃止が決まり、子ども達がスポーツする場がなくなってしまう。</p>	<p>学校用地のスポーツ広場としての利用は、土地利用が定まるまでの暫定的なものであり、今回整備において、公園施設として、新たにサッカーや野球、テニス等のためのスポーツコートを配置する予定です。</p>
<p>スポーツ広場は、現在使用しているサッカー</p>	<p>現在のところ、公園整備後のスポーツコー</p>

<p>ー・野球チームの利用を優先し、一般利用は平日の空き時間とするなど、配慮してほしい。(外8件)</p> <p>既存団体を中心とした総合型地域スポーツクラブ化、グラウンドの芝生化、スポーツゾーンの委託管理などを検討してもらいたい。</p> <p>スポーツ広場は、特定の団体以外の市民が使えないことに疑問がある。</p>	<p>トの利用方法等についての詳細は未定です。</p> <p>公園施設として町田市公園条例に位置づけることを前提に検討しており、誰もが平等に利用できる仕組みにしていくことが必要と考えております。</p>
<p>公園内や調整池上部、ケースデンキの街区などで、子ども達がスポーツできる環境を増やしてほしい。</p> <p>スポーツ広場は駐車場を縮小し人工芝のサッカー・野球場に整備し、少年サッカーのメッカとするのがよい。</p> <p>照明の増設、サッカー・テニスのコート面の増設のほか、モール側でゴルフ練習場を作してほしい。</p> <p>サッカー専用スタジアムを要望する。</p> <p>平らな、広い芝生グラウンドの整備を要望する。</p>	<p>町田市スポーツ推進計画においては、幼年期、学齢期、青年期、壮年期、高齢期それぞれのライフステージに応じた、市民スポーツの普及・推進を掲げています。</p> <p>これを踏まえ、運動公園である鶴間公園は、市民の日常的なスポーツ活動の中心地として、多世代に利用される施設となるよう、計画してまいります。</p>
<p>ケースデンキの街区は幹線道路沿いであり、騒音、空気の悪さ等から公園には向かない。(外2件)</p> <p>ケースデンキの街区を公園とするのは、銀河歩道橋利用者にとって、防犯上の心配があるため、やめてほしい。(外3件)</p> <p>ケースデンキの街区を公園にしたとしても、緑豊かな鶴間公園の代替にはならない。商業の付帯施設になるだろう。(外1件)</p> <p>ケースデンキの街区は公園にすることで、南町田のにぎわい・交流が促進されるとは思えない。</p> <p>ケースデンキの街区は、公園にするのではなく、公共施設をつくり、児童館などを併設するのがよいのではないか。</p> <p>ケースデンキの街区は、公園にするのではなく、国道246号に面しているので駐車場とするほうがよいのではないか。</p> <p>ケースデンキの街区を公園とし、将来にある</p>	<p>方針案では、ケースデンキの街区は平らでまとまった街区であることから、現在の鶴間公園の多目的広場より広く利便性の高い広場空間とすることとしております。</p> <p>具体的には、スポーツや子どもの遊び場などとして活用するほか、災害時には防災拠点として活用していくことも考えられます。</p> <p>ご意見を踏まえ、利用及び通行される方々にとっての安全性及び快適性を確保するため、最善の方策を検討してまいります。</p>

<p>か分からない学校建設に備えることが理解できない。</p>	
<p>住宅分譲時に公園に囲まれた閑静さが売り物にされており、その環境を含めて購入している。(外3件)</p> <p>スポーツ広場を縮小し、公園を商業施設に組み込むことに反対する。公園を含めた住宅ローンを東急に払ってきた。</p> <p>公園には建築物が建たないと安心して線路際を購入した。計画に不安を感じる。</p>	<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>鶴間公園は、規模に対して遊具が少ない。広場に大きめの遊具を設置するなど、配慮してほしい。</p> <p>小学生高学年以上が楽しめるような遊具を増やしてほしい。</p> <p>芝生広場に、池や遊具があってもよい。</p> <p>公園敷地に健康増進器具を設置してほしい。</p> <p>公園の広さのわりに、トイレが1ヶ所しかなく不便だ。</p> <p>狭い駐車場や古いトイレなどの設備改善を望む。</p> <p>マンホールトイレ、ソーラー照明等、防災対策のある公園にしてほしい。給水所の増設も求める。</p> <p>獣道は滑りやすく、安全に歩くには不向きであり、足元の整備を希望する。</p> <p>暑さをしのいだり、自転車の練習のできる木陰の下のコンクリート道を残してほしい。</p> <p>トイレや立て札の整備から始めて、皆が納得できるまちづくりを行うべきだ。</p>	<p>ご意見を踏まえ、子どもから高齢者まで、多世代が楽しく、快適に利用しやすい、公園施設計画の検討を行ってまいります。</p>
<p>ペット専用区域をつくと不潔さがなくなり快適になる。</p> <p>ドッグランを作って、住民のコミュニケーションが生まれるとよい。</p> <p>冒険遊び場やドッグランがあるとよい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、ペット連れの利用者に配慮した、公園施設計画の検討を行ってまいります。</p>
<p>子ども達が四季を体験勉強できる施設を設け、せっかくの立地条件を生かす公園にしてほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、利用される方々にとって滞在性の高い、公園施設計画の検討を行ってまいります。</p>

<p>公園内にお店や子どもの遊べる施設があったら楽しい。</p> <p>公園内にお茶が飲める場所、レストラン、民間主導のブックハウスの図書館があるとよい。 (外1件)</p> <p>公園管理棟を洒落たカフェに改造し、戸外でティータイムを楽しめるような場所にしてはどうか。</p> <p>図書館を含めた地域交流センターを公園内に設置したら、公園が今よりはるかに有効活用される。</p> <p>市が公園に文化施設などをつくるのなら反対はしない。</p> <p>トイレや管理事務所をまとめ、防災・図書等多目的化することに賛成する。</p>	
<p>樹木の間伐はよいことだが、花壇的な変化はまったく必要ない。</p> <p>家庭菜園を設ける案があったが、公園のよさを殺すので反対する。</p> <p>彼岸花を増殖し、ロマン溢れる鶴間公園にしてみたい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、公園内の花壇・植栽等の配置計画について検討してまいります。</p>
<p>水道道路のスポーツ利用は騒音に悩まされる住民を無視した非常識な計画だ。</p> <p>直線状で距離のある「水道みち」の活用方法を考えてみてはどうか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、横浜市水道局と協議しながら、横浜水道道路の上面部の管理・運用方法について検討してまいります。</p>
<p>住宅地に隣接する箇所での、日頃の十分な騒音対策を要請する。</p> <p>スポーツ広場の粉塵等に悩まされており、各競技施設設置に当たっては、隣接住民の環境に十分な配慮を願う。</p>	<p>ご意見を踏まえ、公園再整備にあたっては、周辺にお住まいの皆様の住環境に配慮した計画としてまいります。</p>
<p>工事中に子どもたちが安全に遊べる広場を確保してほしい。(外1件)</p> <p>公園を利用できなくなる工事期間はどのくらいになるのか。</p>	<p>現在のところ、再整備の詳細工程は未定ですが、ご意見を踏まえ、工事期間中の一部区域の利用可否等について検討してまいります。</p>
<p>開園後の運営体制・内容を含めた議論に期待する。事業者・行政・住民三位一体で自治的に公園を運営する仕組みが重要だ。</p>	<p>公園再整備及び運営にあたっては、現行の指定管理者制度に引き続き、民間活力を活用することを考えております。</p>

<p>生態系の影響に配慮し、専門家や住民に意見を求め、オープンかつ慎重に整備してほしい。</p>	<p>事業内容は未定ですが、整備・運営等に関して、地域にお住まいの皆様からご意見をいただきながら、事業の具体化をしていきたいと考えております。</p>
<p>東京女学館大学の跡地に、境川遊水地公園のような水辺空間を創出してはどうか。</p> <p>ケーズデンキの街区における公園案に、ヘリポート等の緊急時対策を盛り込めるとよい。壊す必要はないように見えるが、公園面積が不足するなら止むをえない。</p> <p>園内汽車、バーベキュー場、引地台公園のような遊具、ミニ動物園の設置をしてほしい。</p> <p>秦野市では、河川敷整備や花壇、遊具が充実し賑わっている。参考にされたい。</p> <p>公園に手をつけるなら、ポール・スミナー氏に公園改革を依頼してほしい。</p> <p>せせらぎ広場とあるが、大和市側の親水広場はマナーが悪い。安全安心、衛生面から、再考してほしい。</p> <p>駅北側は公園が少ないほか、遊具もない。マンション内の公園も他の住民が利用できるよう配慮してほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、拠点整備基本方針及びこれに引き続いて行う具体的な整備計画の検討を行ってまいります。</p>
<p>基本的には賛成だが、住み替え住宅と公園を入れ替えされたい。これにつき、明るい樹林ゾーンの商業地側の縮小案を提案する。</p> <p>鶴間公園をデイケアの歩行訓練で利用しており、現状でも交通量が多く、事故もある。計画で現状がさらに悪化することは反対だ。</p> <p>提案は取り下げ、樹木の剪定や清掃、花壇等にお金を使うべきだ。</p>	<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>

(6) 住宅計画に関すること (134件)

ご意見の概要	市の考え方
<p>鶴間公園の多目的広場に、住み替え住宅を建設することに反対する。(外41件)</p> <p>鎮守の森に近い自然を壊してもつくれたほうがよいものなのか、疑問だ。</p> <p>近くに鶴間公園があるから家を購入した。マンションが建つことは約束違反であり、反対する。</p>	<p>本方針案における住み替え住宅の配置については、市と東急電鉄が所有する駅近辺の用地のうち、駅からの距離、商業の集積、周辺住宅地への日影等の影響を総合的に勘案して、公園内の樹木への影響を最小限に留める位置として計画しております。</p> <p>また、住み替え住宅の低層階には、地域住</p>

<p>住み替え住宅なんて大きなお世話だ。何も公園に建てることはない。</p>	<p>民に利用される公共公益施設の整備を検討しており、施設利用者の利便性の点からも、駅に近い位置とすることが望ましいと考えております。</p>
<p>公園内のマンション建設が具体化すれば、大規模な反対運動が起こる。</p>	<p>ご意見を踏まえ、今後とも地域にお住まいの皆様との協議を続けながら、住み替えの効果、周辺市街地への影響等を鑑み、住み替え住宅の配置として最善の計画案を、引き続き検討してまいります。</p>
<p>住み替え住宅は公園内ではなく、ケースデンキの街区、駐輪場、東急ストアの周辺、駅上など、別の場所に配置すればよい。(外32件)</p>	
<p>単なるマンションに過ぎず、東急電鉄が駅周辺の空地・畑などの適地を買収すればよい。</p>	
<p>住み替え住宅は人口維持のためだろうが、公園内に建築するのではなく、駅北側の倉庫群の再開発を促してはどうか。</p>	
<p>他にも住宅候補地があるのに、わざわざ大規模造成するメリットや費用対効果が見出せない。</p>	
<p>公園の東・西・南側など、戸建住宅に面する現位置ではない選択肢もあるはずだ。</p>	
<p>モールの再整備に併せて、その上層部や周辺部に配置し、駐車場を地下化するなど、他の手法があるはずだ。</p>	
<p>ケースデンキの街区は南町田病院に近く、頻繁に通院する高齢者が住むのに適している。(外1件)</p>	
<p>病院との提携も考えられるのでは。</p>	
<p>ケースデンキの街区に建てたほうが、防犯上明るい街路になると思う。</p>	
<p>ケースデンキの街区を活用し、まず1階にスーパーマーケットを設置するほか、高さを20階程度まで緩和し、上階に公共施設や展望台を設置するのがよい。</p>	
<p>駅ビルを建てて、その中に住宅を入れ、南北自由通路も合わせて新設してはどうか。</p>	
<p>駅ビルを建設し、住み替え住宅と公共施設、図書館などを建てればよい。</p>	
<p>駅西側のマンションを駅前まで伸ばして、1階は商店街にしてはどうか。また、ケースデンキの街区でもよいと思う。</p>	
<p>住み替え住宅そのものには賛成する。現在駐輪場があるエリアに構築してはどうか。</p>	
<p>高齢化の進行が住み替え住宅によりどう改</p>	<p>市内では、これまで大規模な宅地開発に伴</p>

<p>善されるか明確にされたい。むしろ進行を早めるのではないか。</p>	<p>って、ひとつの地区に同じ世代が一斉に入居するというまちづくりの歴史がありました。</p>
<p>つくし野等の豪邸に住む高齢者を市が優遇することは認められるのか。住み替えという机上の理論で鶴間公園を犠牲にするのはおかしい。</p>	<p>特に、東急田園都市線沿線は、鉄道の整備と合わせて宅地開発が行われてきたため、お住まいの皆様が一斉に高齢化してきている状況にあります。</p>
<p>鶴間公園の住み替え住宅建設に反対する。つくし野の高齢者が南町田に住みたい希望があるのか疑問だ。</p>	<p>今後もまちの活力を維持しつづけるためには、多様な世代が住まう人口構成のまちにしていく必要があり、人口流動が固定化しすぎないように、地域の住み替えサイクルを生み出すことが非常に重要であると考えます。</p>
<p>住み替え住宅は、我々には無用なものだ。住み替えるより、近所に見守られて一緒に暮らしたほうがよい。</p>	<p>また、住み替えにおいては、これまでの日常生活圏に変化の生じない程度の近距離であることが重要な要素のひとつと考えられます。</p>
<p>高齢者を集合住宅へ、空いた住宅に若者を誘致する政策は、憲法の本質に反する政策と考える。</p>	<p>こうしたことから、本拠点整備においては、住み替えサイクルを誘発する第一弾的取組として、駅至近の位置にシニア層が便利に、かつ、バリアフリーの環境で暮らせる「住み替え住宅」を整備し、近隣のシニア層の皆様が各々のニーズに応じて駅前への移住することを可能とする、住宅ストックの集積を図ろうとするものです。</p>
<p>愛着のある住まいへの永住を望む高齢者は多く、住み替えは絵に描いた餅になりかねない。</p>	
<p>たまプラーザを参考にするのは、条件の違いが多いのではないか。</p>	<p>住み替え住宅の配置・配棟については、周辺の街並みとのバランス、圧迫感の軽減等の景観上の配慮、コミュニティ形成等、ハード・ソフト両面における周辺の居住環境に十分に配慮してまいります。</p>
<p>線路沿いに住み替え住宅を建設することに反対する。街の魅力や価値が下がる。</p>	<p>東急電鉄は、首都圏の中でも先導的に鉄道と沿線の市街地開発との計画的・一体的な整備を行ってきた事業者であり、町田市として、つくし野、すすかけ台や南町田の各駅周辺で</p>
<p>住み替え住宅により、田園都市線車窓の風景がふさがれてしまう。少子高齢化の中で住宅の乱立は無意味だ。</p>	
<p>公園北側に住み替え住宅を建てれば、空間的一体感を共有してきた地域コミュニティを分断する。</p>	
<p>住み替え住宅のために、住民が不便を強いられるのは住民無視である。</p>	
<p>入居者が入らなければ、治安が心配だ。一軒家なら、空き家でも不審者に気づくことができる。</p>	
<p>なぜ私企業が公園内に利益建築物を建てるのか。住宅利益で商業開発をするつもりか</p>	
<p>本計画は、モール改装費用をもっとも条件のよい公園内マンション建設によって回収する</p>	

<p>ものだ。</p> <p>説明会で「住み替え住宅は高齢者用とは言っていない」と、東急電鉄の担当者が発言した。これまでの説明が食い違い、呆れた。</p> <p>「住み替え住宅」の定義が定かでない状態で、ケースデンキの街区との土地の等価交換、住宅のための道路整備を行うことに疑問を持つ。</p> <p>住み替え住宅は不動産販売戦略上の概念であり、販売終了とともに概念は消失するものだ。</p> <p>住み替え住宅はただのマンションであり、10階建てとは驚きだ。</p>	<p>これらを実施してきた東急電鉄に対して、今後とも、魅力的で持続可能なまちづくりへの積極的な関与を求める考えです。</p> <p>また、鉄道という都市の重要なインフラを維持しつづけ、沿線の市街地を再生・更新しつづけることは、今後、町田市・東急電鉄双方が、責任をもって取り組まなければならない共通の課題となります。</p> <p>このことから、双方でまちづくりのビジョンを共有し、互いの価値を一致させながら、パートナーシップをもって取り組むことが重要であり、住み替え住宅整備の取組もその一環であると考えております。</p>
<p>住み替え住宅は現行位置が無難だ。コンパクトシティ化は各地で試行されている。</p> <p>駅近の住み替え住宅に賛成する。両親が住み替え住宅に移住した後をリフォームして住み継ぐのが理想だ。</p> <p>住み替え住宅は、歳をとり、運転が出来なくなった際には理想的な住宅だ。</p> <p>歳をとったら、駅至近で環境の良いところに住みたい。今回の計画は希望に近い。(外1件)</p> <p>住み替え住宅は、手頃な価格で、なるべく多数の分譲があると良い。</p> <p>街の長期的な鮮度維持には、子育て世代の流入は不可欠である。住み替え住宅の供給・運用は効果的である。(外1件)</p> <p>人口減少期におけるコンパクトで密度の高いまちづくりの見本として、早期整備してほしい。</p> <p>人口増加のため住み替え住宅を建築し、明るく危険のない街にしてもらいたい。子育て層も増えるとよい。</p> <p>いろんな世代と一緒に暮らすメリットや幸せを感じるので、住み替えで地域全般の活性化を期待する。</p> <p>シニア住宅はあってもよいが、半分は若い人向けにしてほしい。</p>	<p>本拠点整備の趣旨をご理解いただき、ありがとうございます。</p> <p>多世代が暮らしあい、まちの活力の持続的な維持を図ることを目的として、地域の住み替えサイクルの構築に向けた取組を進めてまいります。</p>
<p>空き家が増えているのに住宅地を増やす必要があるのか。住宅地建設に反対する。</p>	<p>ご意見を参考に、住宅需要の趨勢、公共施設への負荷等を勘案しながら、適正な住宅供</p>

<p>住み替え住宅を建設する必要性を感じない。ストック活用を考えてみてはどうか。</p>	<p>給戸数を検討してまいります。</p>
<p>住み替えサイクルの考え方は分かるが、つくし野などの大きな区画を若年層が購入できるか疑問だ。</p>	<p>ご意見を踏まえ、シニア層が住み替えた後の既存住宅に若年子育て層が気軽に入って来られるための、手頃な家賃で入居できる賃貸制度や、地域で子育てを応援する体制などについて、本拠点整備と並行して研究してまいります。</p>
<p>区画を小さく出来る、賃貸を視野に入れるなど、若い世代が住みやすくなる施策も必要ではないか。</p>	
<p>東急が、戸建から集合住宅のあっせん、買上げなど、在住者への格段の配慮をすることによって、住み替え住宅に対する住民の理解が進むのではないか。</p>	
<p>耐震性の低い中古住宅に若者を誘致できるのか、検証が必要だ。</p>	
<p>住宅整備だけでなく、見守り・診療等サービスとの連携が必要だ。交番・図書館等の導入も選択肢となる。</p>	<p>ご意見を踏まえ、拠点整備基本方針及びこれに引き続いて行う具体的な整備計画の検討を行ってまいります。</p>
<p>駅側の住み替え住宅の建設に際しては、風環境の確認、大雨等の災害対策を行ってほしい。</p>	
<p>いま住んでいるライオンズステーションプラザの前は、あまり高い建物でないといい。</p>	
<p>街を活性化させたいなら、ケースデンキの街区に若年層向けマンションを建設すればよい。</p>	<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>中高層市街地ゾーンは、住み替え住宅のために立ち退かなければならないのか。表記の間違いは訂正されるべき。</p>	<p>方針案11ページの構想図は、将来の都市構造を示したものです。</p> <p>中高層市街地ゾーンは、現在、第二種中高層住居専用地域に指定されている区域を中心として、引き続き、概ね中高層の住宅系土地利用を中心に誘導しようとする地域を示しています。</p> <p>駅北側においては、交通結節点である北口駅前広場を核として、今後、商業集積等を目指す必要性が想定されることから、本構想図では、商業系土地利用を想定する区域を北側に一部拡大しています。この周辺に中高層市街地ゾーンを配置しているものです。</p>

(7) 公共公益施設に関すること (40件)

ご意見の概要	市の考え方
<p>歩いていける場所に図書館、生涯学習センター、ホールなどの文化施設・市民活動施設があるとよい。(外8件)</p> <p>東京工業大学の公開講座、社会人向け大学院など、生涯学習の場を設置してほしい。</p> <p>図書館は、隣接の大和・相模原・横浜の各市との連携を考えてはどうか。</p> <p>図書館を含んだコミュニティ施設をつくってほしい。</p> <p>図書館やシェアオフィスの設置を検討してほしい。</p> <p>商業のみでなく、教育・文化・娯楽施設を盛り込んでほしい。</p>	<p>本拠点整備にあたっては、今後リタイア層が増加し、地域で長い時間を過ごすことが予想されることから、地域にお住まいの皆様による様々な活動、交流が展開する空間や機会の創出に取り組むため、文化・交流機能、市民活動支援機能等の導入を検討しております。</p> <p>ご意見を踏まえ、拠点整備基本方針及びこれに引き続いて行う具体的な整備計画の検討を行ってまいります。</p>
<p>ゆったりと過ごすまちには、図書館やスポーツジムが必要だ。</p> <p>健康増進活動が安価で行える施設、市民が憩えるスペースを、多めにつくってほしい。</p> <p>総合体育館のように健康促進を目的としたやさしい運動ができる施設をつくってほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、昨今高まりつつけている健康増進志向、日常的なスポーツ需要に応えるよう、運動公園としての機能強化の取組を進めてまいります。</p>
<p>子ども達には、公園、児童館、図書館が必要だ。魅力ある公園・図書館整備を願う。</p> <p>鶴間会館のような、子どもたちが集まれる場所をもっとつくってほしい。</p> <p>住み替えエリアに、子どもたちの元気な声が聞こえる施設があると、より良い。</p> <p>駅の近くに、緑のある認可保育所が必要だ。</p> <p>働く女性のために、駅前に駐車場付き託児所を設置されたい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、子育て環境の充実に向けた取り組むことで、子育てファミリー層に選ばれるまちづくりを目指してまいります。</p>
<p>リエゾンを残してほしい。</p> <p>リエゾン内に納税等の取扱窓口を設置してほしい。</p>	<p>南町田駅前連絡所は、副次核を構成する重要な施設のひとつとして、引き続き地区内に配置することを前提に検討してまいります。</p>
<p>東京女学館大学の跡地利用も一緒に検討してほしい。(外1件)</p> <p>東京女学館大学の跡地を文教地区的位置づけとし、街のグレードアップを図ってはどうか。</p> <p>東京女学館大学の後利用として、高齢化で需</p>	<p>ご意見を踏まえ、今後の動きを注視するとともに、廃校後の次の土地利用について、土地所有者等と協議してまいります。</p>

<p>要の高まる生涯学習施設の導入を検討してほしい。</p> <p>東京女学館大学の跡地は、高齢者や幼児、小学生等が使える市の施設にしてほしい。</p> <p>高齢者住居＋幼稚園＋中学校の複合施設は、世代間の人間関係の育成、高齢者の生きがい等につながる。東京女学館大学の跡地に立地させるがふさわしい。</p>	
<p>ケーズデンキの街区はマンションとし、下層部に図書館・ホール等の公共施設を入れたら、大ヶ谷戸地区の住民は喜ぶのではないか。</p> <p>商業建物を立体的に活用し、図書館や児童館を設置して、地域の人々が集まるスポットとしてほしい。</p> <p>公園正面の円形地を活用して、交番・リエゾンを設置してはどうか。</p> <p>南口に、広い公営自転車駐輪場を設置してほしい。</p> <p>駅周辺に診療所の数が少ないので、診療所の拡大・診療科目の追加をしてほしい。</p> <p>金融機関が郵便局しかなく、施設誘致できたら、さらに地区の利便性が増す。</p> <p>公共施設を東急電鉄に頼ると弱みになるので、行政が自前でつくるべきだ。（外1件）</p>	<p>ご意見を踏まえ、拠点整備基本方針及びこれに引き続いて行う具体的な整備計画の検討を行ってまいります。</p>
<p>ケーズデンキの街区の土地がなぜ必要なのか。元の中学校用地の有効な使い方は、検討したのか。</p> <p>中学校用地は分譲地価格に含まれて我々が負担したものであることを忘れてほしくない。</p>	<p>現在、鶴間第二スポーツ広場として暫定利用している中学校用地は、鶴間公園のスポーツ・健康増進機能と親水的機能の増強、地区の浸水対策の必要性等を総合的に勘案して、鶴間公園の区域に加入し、スポーツコート及び埋設調整池の整備を行うことが最適と考えております。</p> <p>これに伴い、本方針案では、現在の鶴間公園の多目的広場に代わる空間確保や将来の公共公益施設の整備の可能性を鑑み、公園・広場空間とすることとしたものです。</p>

(8) 商業計画に関すること (65件)

ご意見の概要	市の考え方
<p>グランベリーモールを再整備し、まちが賑わうことに大いに期待する。(外2件)</p> <p>公園と連携した特長あるモールづくりと、集客効果の高い店舗誘致、深夜営業店舗の設置に期待する。</p> <p>今までの東急沿線にはない商業施設として、小田急・相鉄の客層も取り込むことを考えた。</p>	<p>本拠点整備の趣旨をご理解いただき、ありがとうございます。</p> <p>町田市が今後も選ばれ続ける都市であるために、まちの魅力向上に資する商業機能の充実に取り組んでまいります。</p>
<p>モールと公園の融合によるアミューズメントパーク化が、集客に繋がるとは考えづらい。</p> <p>商業の賑わいは、商業施設自体の魅力によるべきで、公園との融合により図るべきではない。</p> <p>グランベリーモールの名称はなくすのか。隠れアイテムとしての街区形状をなくさないでほしい。</p> <p>モールだけで再整備すればよく、公園にまで手を出す必要はない。(外1件)</p> <p>モールの再整備は一企業の問題であり、市が課題にすることではない。透明性・公平性・合理性に欠ける。</p> <p>モールの拡大により近隣住民の生活が脅かされてしまう。計画の見直しを願う。</p> <p>モールの老朽化は、以前からの対応が必要だったはずだ。スクラップ&ビルドは今の時代に合わない。</p>	<p>南町田駅周辺は市の南の玄関口であり、町田市都市計画マスタープランにおいて、鶴川、多摩境に並んで、にぎわいの拠点である副次核に位置づけています。</p> <p>本拠点整備は、にぎわいの拠点を構成する主要素であり、地域にお住まいの皆様の日常生活を支える基盤である商業機能を、将来にわたって確保することを目的のひとつとしているものです。</p> <p>都市公園の再整備と民間商業開発を積極的に関連付けた官民連携の取組は他に例がなく、都市の縮退期が迫る中、郊外拠点の魅力維持・向上にとって先導的な取組であると考えております。</p>
<p>オープンで開放的な通路から木々の緑が見える計画にしてほしい。</p> <p>季節を感じられるオープンエアの形態とし、自然エネルギーを活用することも視野に入れてほしい。</p> <p>商業施設は開放的な部分を活かしつつ、もう少し集積させて屋内でも買い物が出来る部分を増やしてほしい。</p> <p>ゆったりした空間を求めており、たまプラザや青葉台のような施設をつくる計画には反対だ。</p> <p>低層の商業施設とし、北側マンションの日照</p>	<p>ご意見を踏まえ、これまでの低層アウトモール型のゆとりある街並み景観を形成することを念頭に、商業事業者である東急電鉄と商業計画に関する協議を行ってまいります。</p>

を確保してほしい。	
<p>現有面積を積層させて、もっと高層化するべきだ。</p> <p>商業施設は鶴間公園内ではなく、高さを高くして上に積みばよい。</p>	<p>本拠点整備においては、中低層のヒューマンスケールの街並みを形成することにより、周辺の住宅地に配慮した、巨大性や圧迫感のない景観形成を念頭に検討しています。</p> <p>なお、鶴間公園を商業施設化するものではありません。</p>
<p>商業エリアを縮小し、緑のゾーンとするのは来客者の減少を生み、準急停車の廃止やモール撤退・マンション化につながってしまうのではないか。</p> <p>ケースデンキは便利であり、残してほしい。(外1件)</p> <p>ケースデンキの街区を公園にするのは逆にもったいないので、商業地として再開発してほしいか。</p>	<p>本方針案においては、周辺への交通影響等を鑑み、コンパクトな商業集積を図ることをめざし、商業ゾーンは現在のグランベリーモールの範囲に集約しております。</p> <p>方針案13ページの「土地利用の方針図」における、商業ゾーン南側の「公園の商業の融合ゾーン（連続する広場）」については、公園からつながる商業施設内のにぎわいの広場空間を想定しており、商業施設部分を減じるものではありません。</p>
<p>モールの再整備に賛成するが、駐車場の十分な確保と渋滞解消を指導してほしい。</p> <p>今でさえ、土日の渋滞等の問題があるのに、益々ひどくなるのではないか。</p> <p>モールが出来て以降、交通渋滞は悪化する一方であり、更なる商業集積による悪化は必然だ。(外1件)</p> <p>モールエリアに巨大地下駐車場を設け、渋滞緩和に寄与する構造してほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、本拠点整備における交通処理計画について、警視庁等の関係機関と協議しながら検証してまいります。</p>
<p>商業施設はこれからの人口形態を念頭にいった店舗構成、環境に配慮した店舗構造を検討してほしい。</p> <p>モールが中高年にとって利用しやすく変わるの賛成だ。</p> <p>モールは若い人が対象で、住民にとっては魅力がない。高齢者が増えることを考えてほしい。</p> <p>新しいモールの中には、子どもを遊ばせる場所をつくってほしい。</p> <p>共働き子育て世代の定住のために、託児所、24時間対応のクリーニング店があるとよい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、多世代にとって利用しやすく、魅力的な施設となるように、商業事業者である東急電鉄と、商業計画に関する協議を行ってまいります。</p>
<p>店舗数の増、飲食店の充実を希望する。(外4件)</p>	<p>ご意見を踏まえ、地域にお住まいの方々、まちを訪れるの方々、双方にとって魅力的な施</p>

<p>庶民的な飲食店、日用品・学用品店、中高年向け衣料店などが不足している。</p> <p>代官山や藤沢のT-siteなどを研究してほしい。</p> <p>パフォーマンスができるステージや、代官山T-Siteのような自然と融合した商業施設があるとよい。</p> <p>グランベリーモールの飲食店の充実から、先に活性化を始めてはどうか。</p> <p>徒歩で行けるスーパーなどの生活に密着した施設を作ってほしい。(外1件)</p> <p>屋台村のようなエリアにすれば、休日のみの稼動で来場者増加するのではないか。</p> <p>周回道路に面して路面店をつくり、歩道を広げて明るくしてはどうか。</p>	<p>設となるように、商業事業者である東急電鉄と、商業計画に関する協議を行ってまいります。</p>
<p>映画館、書店などの情報発信の場や、ジム等の健康長寿のサポート施設が必要だ。</p> <p>スポーツジム、雨天時に子どもが屋内で遊べる施設を設置してほしい。</p> <p>スポーツジムを設置し、自治会を法人会員として優先利用させて、自治会加入を促進したい。</p> <p>物販だけでなく、スポーツ・文化等の時間消費型テナントの出店を期待する。</p> <p>ホームセンター、フィットネスクラブを誘致してほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、隣接の鶴間公園のスポーツ機能と積極的に連携した施設の導入など、健康増進に資する商業計画について、商業事業者である東急電鉄と協議を行ってまいります。</p>
<p>モールの安全性確保のために、ポリボックスが必要だ。</p> <p>にぎわい強化に伴い、人の流入に備えて機械警備を配備してほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、商業計画における防犯・警備等の対策について、商業事業者である東急電鉄と協議を行ってまいります。</p>
<p>巨大広告等のない、美しい景観の確立を強く要望する。</p> <p>景観面においても、公園・商業・住宅の一体整備に配慮してほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、周辺環境に配慮したエリア一帯の景観形成のあり方について、商業事業者である東急電鉄とともに検討してまいります。</p>
<p>スーパー、飲食店、銀行等の少なさ等を、少しずつ改善する努力のほうが重要だ。</p> <p>モールよりも、魚屋等の小売店ができるとうい。</p> <p>南町田は東急の影響が強く、他の事業者の出店意向が弱まる。東急村の進行がよいのか検討</p>	<p>ご意見を踏まえ、副次核のにぎわいに資する、モール部分以外の商業機能等の誘導についても、今後検討してまいります。</p>

すべきだ。	
北口エリアに小さな商業施設などの活気づくり、見守りの強化を図ってほしい。	ご意見を踏まえ、交通結節点となる北口駅前広場を核とする、駅北側における商業機能等の集積に向けて、まちづくりの機運の醸成を図ってまいります。
北口駅前に商業施設や飲食店がなく不便だ。	
北口に空港・町田駅行きバス発着所をつくるなら、レストラン・銀行などを誘致してほしい。	
商業施設は、工事を一度に全区域行わず、分けて実施してほしい。	本地区の商業施設は、地域にお住まいの皆様の日常を支える生活基盤であることから、一連の整備事業を短期間で実現することを念頭に取り組むほか、整備中におけるスーパーマーケット等の機能維持について、商業事業者である東急電鉄に要請してまいります。
工事中に買い物難民にならないよう、配慮してもらいたい。	
工事期間中、開発後も東急ストアの営業を求め。	

(9) 地区の防災・防犯環境に関すること (34件)

ご意見の概要	市の考え方
災害配慮、安全面から、交番の設置が不可欠である。(外4件)	ご意見を踏まえ、地域の安全安心の向上のため、駅周辺への交番設置に関する警視庁等との協議を行ってまいります。 また、本拠点整備においては、誰もが安全で安心して過ごせるまちづくりを念頭にしています。
居住地域と商業施設の一体化は利便性の点で効果があるように思うが、人の流入による犯罪の増加、治安悪化などが懸念される。(外2件)	
防災・防犯の準備をしっかりとってほしい。	
公園と商業施設の一体化によるゴミの管理が心配。禁煙区域として広くしてほしい。	ご意見を踏まえ、路上喫煙防止対策等、地区の美化推進に向けた取組について検討してまいります。
歩きタバコ防止策をとってほしい。(外1件)	
浸水・治水対策の強化を進めてほしい。(外1件)	本方針においては、近年多発するゲリラ豪雨等により住宅地内で浸水被害が生じていることを鑑み、本拠点整備において、調整池の増設と、公園内・商業施設内の雨水処理対策の強化により、周辺一帯の雨水処理能力の向上を図ることを目指しております。 なお、詳細については、今後継続して検討してまいります。
調整池の増設は、治水対策としての根拠を明らかにし、コスト等の無駄なく計画してほしい。	
治水方策は調整池をつくるのがすべてではなく、他にも方法があるはずだ。	
西田も調整池になると聞いたが、更なる調整池は必要なのか。無駄な開発は反対である。	
浸水対策の改善目標値を明確にされたい。調整池は内水氾濫用であり、境川の浸水対策に効果はない。	
大雨対策として、鶴間小学校横の道路を改良	

してほしい。	
調整池は暗渠式とし上面を運動場利用するのがよい。	調整池の整備にあたっては、鶴間公園のスポーツ機能・健康増進機能と親水的機能の増強、また駅前市街地としての効率的な土地利用を図るために、既存・増設部とも衛生面に配慮して蓋かけし、上面を公園として利用することを検討しております。
調整池は不衛生になるため、蓋はしないしてほしい。底面でスポーツ利用をするのがよい。	
スポーツ広場を削っての調整池の追加設置は、納得できない。東急電鉄がケーズデンキの街区に設置すればよい。	
近年の激甚災害の多発を鑑み、境川の河川整備の充実が必要だ。	境川は、2014年4月1日に特定都市河川浸水被害対策法に基づく特定都市河川に指定され、今後、河川管理者（東京都・神奈川県）及び町田市を含む流域自治体が共同で、境川流域水害対策計画を策定する予定です。 引き続き、河川管理者及び流域自治体と連携しながら、流域の浸水対策に取り組んでまいります。
浸水対策として、河川の幅・深さを町田市から東京都へ提案するべきだ。遊水地だけで防げるとは思えない。	
浸水対策の必要と言いながら、モールを掘り下げて、公園と一体化するのは矛盾している。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
水害への配慮が足りない。公園内に建築物、被覆地を増やさないことが必要だ。	
安易な樹木伐採による、集中豪雨時等の防災上の問題を懸念する。	
緊急避難場所として、モールを高台状に維持し、駐車場スペースも一定程度残すべきだ。	本拠点整備では、都市公園と商業施設の一体的再整備により、地域防災対策と駅・大規模施設の帰宅困難者対策の連携など、公園と商業施設がハード・ソフト両面において防災対策上の連携を十分に図ることで、地域防災上の中核的な役割を果たすとともに、住民・来訪者の安全を確保することを目指しております。 ご意見を踏まえ、詳細について今後の検討してまいります。
市は、モール内の避難場所を確保できてこなかった。これまでと何が変化して、確保できるとしているのか。	
夜間の街灯や風雨をしのげる避難場所を望む。	
災害時のトイレ・ごみ・避難所等の防災対策も考えてほしい。	
浸水時避難場所として、住み替え住宅や、ケーズデンキの街区を屋根付きスポーツ施設とするなどして、活用してはどうか。	
2012年の台風で街路樹が倒壊した。植替え、伐採等の処理をするべきだ。	
開発に合わせて、電線地中化を鶴間一～三丁目も実施してほしい。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。